

一学校教育目標一

よく学び 心豊かで

たくましい上間っ子

(1) よく考え進んで学ぶ子

(2) 明るく思いやりのある子

(3) ねばり強くたくましい子

学校便り

第2号

# 上間っ子

R5年4月18日(火)

那覇市立

上間小学校

発行責任者

校長 宮里 寧

TEL 917-3327

## はじめてのたのしい学校給食!!



4月17日(月)から、1年生にとっては初めての学校給食が始まりました。

その日のメニューは、ごはん、チキンカレー、コールスローサラダ、牛乳、バナナ、いちごゼリーでした。みんな、ぎょうぎよく、喜んで食べていました。

さて、子どもの大好きな学校給食。しかしながら、入学したてのお子さんの中には、食が細かったり、好き嫌いが多かったりする子も少なくありません。親としては、我が子が学校の給食をきちんと食べられているか、心配になるものです。

最近の給食は、栄養のバランスはもとより、子どもの嗜好が考えられたメニューになっています。そのため、「全く食べられない」ということはあまりないので、心配しすぎないようにしましょう。

また、最初は量が多くて全部食べられなかったお子さんも、体の成長とともに徐々に量にも慣れていくようです。先生方も、特に低学年の給食では全部食べることよりも、「まずは楽しくおいしく食べること」の指導に重きを置いています。お子さんが嫌いな食材が出て、周りの友だちが食べている様子を見ているうちに、食べられるようになったというケースも、よくあるようです。

家庭でも例えば「今日の給食では何がおいしかった?」とさりげなく話題にしつつ、気長に見守っていただけるといいでしょう。

小学校1年生では、給食の配膳・下膳の仕方や食べ方、給食の調理員さんの毎日の工夫と苦勞、衛生安全への気遣いなど、給食についての様々な説明があります。家庭でも、給食は多くの人に関わって提供されていることを伝えたいものです。

また、お箸の先で食べ物をうまくつまめるよう、ご家庭でも子どもに合った箸を使って練習することをおすすめします。箸がうまく使えるようになると、ズムーズに食事ができて給食の時間も楽しく過ごせます。

あわせて、ご家庭で配膳・下膳のお手伝いをさせてみてはいかがでしょうか。

給食の配膳や下膳で、はじめてお盆をもつというお子さんも少なくありません。日頃から食事のお皿を運んだり、おはしを並べたりするお手伝いをしているお子さんは、学校の給食当番をスムーズにできています。

ご家庭でもできることから、お子さんにお手伝いをさせてみてはいかがでしょうか。